



速報

高等教育研究センター発足



高等教育研究センターが、本年 4 月 1 日に発足しました。これまでの全学教育機構・高等教育システム開発部を改組し、独立したセンターとなりました。同センターの開所式が、同日 15 時から山沢学長、赤羽理事はじめ学内関係者約 30 名が見守る中、和やかな雰囲気で行われました（左写真）。

高等教育研究センターでは、本学の教育に関わる各部局との連携の下、全学的な取組として大学教育の質の保証を図ると同時に、教職員の教育・学生支援に関する能力開発なども担当してまいります。センター長には小池健一副理事が就任しました。

■ センター長よりご挨拶 ■

平成 23 年 3 月 16 日の拡大役員会と教育研究評議会の承認を経て、4 月 1 日に新たな学内共同教育研究施設の 1 つとして信州大学高等教育研究センターが発足しました。これにより、全学教育機構の高等教育システム開発部は、廃止されました。

本センターは、信州大学における体系的な教育課程の構築を支援するとともに、教育の質保証に係る戦略及び教学関連の施策実施のための手法に係る研究開発を行うことを目的としています。具体的には、1) 大学教育に関する研究及び教育手法の開発、2) 大学教育の質保証に係る施策の企画、3) 教学関連の中期計画の進捗状況の把握及び計画実施の支援、4) 教学関連の大学情報戦略及び評価対応のデータ集積、5) 全学的なファカルティ・ディベロップメント（以下 FD）の企画と各部局における FD の実施支援、6) 本学が加盟する高等教育コンソーシアム信州における教育活動の推進等を行ないます。

センターの構成員は、センター長として小池健一副理事・副学長（教育・学生支援担当）が兼任し、他の 3 名のセンター専任教員は矢部正之教授（副センター長）、加藤鉦三教授、加藤善子講師です。また、松岡幸司准教授には兼務教員としてメンバーに加わっていただきます。

高等教育研究センターは、教育・学生支援連携会議等を通して、e-Learning センター、学生総合支援センター、キャリアサポートセンター、アドミッションセンター、環境マインド推進センターおよび国際交流センターとの連携を図るとともに、各部局との連携を深め全学的な教育及び学生支援に係る事項の質的向上を推進し、教育の質を保証するために必要な事項について企画立案を行って行きたいと思いますので、全学の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



高等教育研究センター センター長・小池健一



新センターの概略



高等教育研究センターは、教育システム研究開発センター（1995 年設置）をその源とし、2004 年度には高等教育システムセンターの教育システム研究開発部門と e-Learning 研究開発部門となり、2006 年の全学教育機構の発足に伴い、その 2 部門をあわせて全学教育機構の高等教育システム開発部となった組織を前身にしています。

信州大学における本センターの業務は、センター長からのご挨拶にもありますように、信州大学高等教育研究センター規程（第 3 条）において、次のように規定されています。

1. 大学教育に関する研究及び教育手法の開発
2. 大学教育の質保証に係る施策の企画
3. 教学関連の中期計画に進捗状況の把握及び計画実施の支援
4. 教学関連の大学情報戦略及び評価対応のデータ集積
5. 全学的な FD の企画と各部局における FD の実施支援
6. 本学が加盟する高等教育コンソーシアム信州における教育活動の推進
7. その他、本センターの目的を達成するために必要な業務



教育・学生支援連携会議と新センター



教育の質保証は、大学教育における喫緊の課題であり、本学の第 2 期中期目標・中期計画においても、これをどのように確認し、その情報を示し、必要な改善を行っていくかは、教育関連の目標・計画の重要な部分になっています。例えば、中期目標・計画で導入が検討されている GPA 制度について、単に GPA を導入するだけでは不十分で、学生の個性や時機に応じた学習支援や修学支援が求められています。これを効果的・効率的に実現していくには、本学の教育・学生支援に関連する 7 つのセンターが受験生募集・入学から、卒業・就職に至るまで全学的に連携して、全学教育機構及び各学部・研究科における学生の学習をサポートしていくことが大事になってきております。同様のことが、教育関連の中期目標・計画はほぼすべてで考えられます。「教育・学生支援連携会議」は、センター長のご挨拶にもありますように、そのような連携を図るために設置されました。新センターもその一員として、学生の成長を支え、各部局のご協力の下、中期目標・計画の完遂に向けて努力して参ります。



編集後記

開発部のニューズレター第 2 号を発行したばかりで組織替えがあり、新センターのニューズレター第 1 号を発行することとなりました。公式 Web ページはまだ準備中ですが、以前の開発部のものを暫定的に活用していますので、今号で掲載できなかったセンター員の情報などは、そちらでご覧ください。（M.Y.）

発行：信州大学

高等教育研究センター

〒390-8621 松本市旭 3-1-1

電子メール：inform@gp.shinshu-u.ac.jp